



**宮里そば**  
 昭和49年創業、美味しい沖縄そば屋が多く点在することで知られる名護市の中でも、昔から高い人気を誇る店のひとつ。食感の良い平糶のそばに、豚とカツオの風味がしっかりと効いたスープが絡み、美味、具材に使われるよく煮込まれた「結び昆布」も絶品ドライブ途中に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。  
 (0980)54-1444 10:00~21:00 (正月、旧盆休み)

**オリオンビール名護工場**  
 県産ビールとして馴染みのオリオンビール。名護工場では、無料の工場見学を毎日受け付けています。製造過程を見学した後は造りだてのビールを1杯と試飲(オリオンビールデザインの貯金箱(非売品)ももらえちゃつから、なんだか得した気分です(工場見学は約30分・要予約制)。  
 (0980)54-4103 9:00~16:30

**国営沖縄記念公園(沖縄美ら海水族館)**  
 入園料無料の巨大テーマパーク。2002年11月にOPENした「沖縄美ら海水族館」は、今、注目度ナンバーワンのスポットです。生命の宝庫、美しい沖縄の海の旅をお楽しみください。  
 お問い合わせ:  
 国営沖縄記念公園(0980)482741  
 沖縄美ら海水族館 (0980)483748

**備瀬(ビゼ)のフクギ並木**  
 集落や家々を包みこむように植えられたフクギ並木。台風が多い沖縄では、昔から防風林に「フクギ」を多く利用してきました。今ではほとんど見ることの少なくなったその風景が、そのまま残るのが「備瀬」。木々が覆われた薄暗い小路を抜けて、しきなり目に飛び込む真っ青な東シナ海は、息をのむほどの美しさです。  
 お問い合わせ: 本部町商工観光課 (0980)472700

**本部の森のカフェ通り**  
 この県道84号線付近には、自然と調和した最適なカフェが点在しています。通りにあるお店の案内板を目印に出かけましょう。

**塩川(天然記念物)**  
 塩水の川? え?...でも本当なんです。川の水が塩辛いのです。世界でもココ塩川と、中南米のペルトリコだけ。そのナゾを解くヒントは、この川の前にある説明板「現るしかない!」国道沿いですがあまり目立ちませんので、注意して案内板探検してね。



**奥**  
 緑豊かな山々に抱かれた、本島最北端の集落。昔ながらの沖縄の民家が点在します。また鹿兒島、奄美大島から海上を渡って沖縄へと続く国道58号線の「本島」(起点00km)は、ココ奥からスタートです。マイブがてらにその標識を探してみるのも、旅の思い出になるかもじれせんわ。

**金剛石林山**  
 2002年3月にオープンしたやんばるのテーマパーク。奇岩、奇石や巨大ガジマルが林立する園内を散策してみよう(0980)41-8112 入園料 大人500円 小人300円 9:00~17:00(4月~9月) 9:00~16:00(10月~3月)

**前田食堂**  
 創業?年の歴史ある食堂。名物牛肉そば(550円)は胡椒のしっかりと効いたもやし炒めが、沖縄そばの上に乗った大盛でのものであるのが特徴。大変ファンが多い、やんばるの食堂のひとつです。  
 (0980)442025 10:30~18:30(不定休)

**慶佐次のヒルギ林**  
 本島最大のマングローブ林(10万㎡)。やんばるを代表する、自然散策スポットのひとつです。ヒルギ林の中には遊歩道が整備されており、4種類のヒルギ(メヒルギ、オヒルギ、シマシキ、ヤエヤマヒルギ)の他、カニやトビなどの小さなかわいい生き物にもたくさん出会えます。  
 お問い合わせ: 東村経済課 (0980)8-2208

**ター滝(平南川)**  
 平南川の上流にある「ター滝」。水の中をスイスザブザブと片道約40分程で、高さ約10メートルの滝に到着です。蝶々やトンボが飛び交い、小さなお魚や手長エビも観察できる事が出来るちょっとエキゾチックなスポット。濡れても平気な靴で出掛けましょう。  
 お問い合わせ: 大宜味村役場 (098)0443232  
 アクセス: 名護市を過ぎて大宜味村に入り、平南橋を渡ってくを右折。場所がとて分かりにくいので、迷ったら近くのの人に聞いてみましょう。